



特集 平成18年度 市の仕事 歩み続けるまち

【写真】平成19年登別市成人祭（1月7日(日)・登別マリンパークニクス）

もくじ

- | | |
|-----------------|-------------------------------|
| ●歩み続けるまち……………2 | ●所得税の確定申告、市・道民税の申告はお早めに……………6 |
| ●東奔西走……………8 | ●市民リポート……………10 |
| ●情報あらかると……………13 | ●福祉の窓・仲間たち……………12 |
| | ●議会だより「でいすかす」……26 |
| | ●となりまちホットライン……30 |

特集 平成18年度 市の仕事 歩み続けるまち



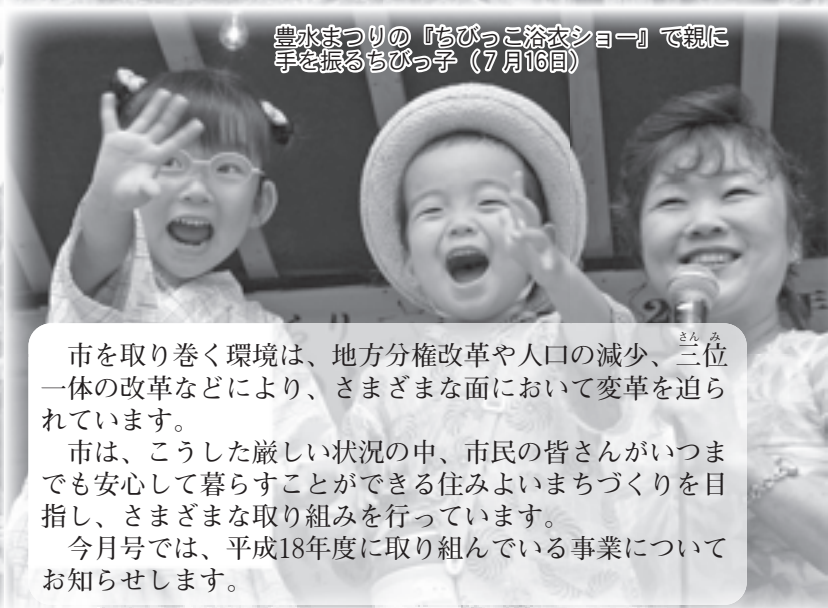
登別まちづくり促進期成会主催の登別駅前『光のしずくキラキラ マチに』の点灯式（12月3日）



NPO法人モモンガくらぶ主催の『清流じゃぶじゃぶ』に参加し三段の滝（鉱山町）で記念撮影する参加者（7月16日）



カルルス温泉冬まつりの『雪中もちまき』（3月5日）



豊水まつりの『ちびっこ浴衣ショー』で親に手を振るちびっ子（7月16日）

市を取り巻く環境は、地方分権改革や人口の減少、三位一体の改革などにより、さまざまな面において変革を迫られています。

市は、こうした厳しい状況の中、市民の皆さんがいつまでも安心して暮らすことができる住みよいまちづくりを目指し、さまざまな取り組みを行っています。

今月号では、平成18年度に取り組んでいる事業についてお知らせします。

登別市市民自治推進委員会 が設立

市民と行政との協働のまちづくりの根幹となる『登別市まちづくり基本条例』にうたわれた『登別市市民自治推進委員会』が、70人の公募のもと10月12日に設立しました。

委員会では、広範な市民参加により、まちづくりにかかわる重要な事項の協議を市民主導で行い、市に提言を行うことにしています。



▲協働のまちづくりを目指す市民自治推進委員会

第4次総合計画第2期 基本計画がスタート

平成8年度に、50年後のあるべきまちの姿や人々の生活を思い描いた『基本構想』を策定し、この構想の実現のため、平成18年度からの10年間に取り組む主要施策について、市民検討委員会からの提言を踏まえて『第2期基本計画』を策定しました。

第2期基本計画の特色として、行政評価との連動を図るため、可能な限り施策目標数値を設定し、まちづ

くりに取り組むことにしました。



▲第4次総合計画と第2期基本計画

西いぶり広域連合への加入

厳しい財政状況の中、今後想定される税や健康保険などの大幅な制度改正に対応していくには、電算システムの修正や新規システムの導入が必要であり、西胆振地域の市町においても経費の増大や専門職員の確保が課題となっています。

そのため、これまでのように各市町が個々に対応するよりは、西胆振地域で連携して、共同の機器やシステムを使うことにより、課題解決を図ることが必要との判断から、昨年11月に登別市も新たに『西いぶり広域連合』に加入し、共同電算処理に向けた取り組みを進めることにしました。



西胆振地域連携フォーラムの開催



▲各首長の将来的な合併の認識が一致した西胆振地域連携フォーラム

西胆振地域の6市町の広域連携に向けた『西胆振地域連携フォーラム』が、11月1日に初めて6市町の首長や議長、まちづくり団体の代表者をパネリストに室蘭市市民会館で開催されました。

地方自治体は、少子高齢化や地方分権改革、人口減少などの背景により、基礎自治体の在り方が問われています。

第1次産業から第3次産業までの幅広い産業を持つ西胆振地域が、一つのまちになることにより、新たな産業の創出や雇用の場の確保など、産業活動を活発にする取り組みができること。また、人口約20万人と特例市並みの規模になることから、多くの権限を持つことができ、基礎自治体の充実・強化を図ることが可能となります。

フォーラムでは、各首長の将来的

な合併の必要性について認識が一致しました。

今後は、将来のまちづくりの基盤の在り方について、市民の皆さんを含めて議論されることになります。

防災マップの配布

突然襲ってくる自然災害（大雨、地震、津波、火山噴火などの災害）に備えて安全なまちづくりを進めるため、平成17年度から室蘭工業大学や室蘭テクノセンターとの共同研究により取り組んできた、『防災マップ』が完成し各戸に配布しました。災害に対する市民の日ごろの備えを促すとともに、市もこれに基づき防災体制の強化を図っています。



登別市国民保護計画の策定

武力攻撃や大規模テロなどから、皆さんの生命・身体・財産を保護する『登別市国民保護計画』が、登別市国民保護協議会からの答申を受け、北海道との協議を経て1月に策定さ

れました。

市の責務は、国や北海道の国民保護計画を踏まえ、市の国民保護計画に基づき、国民や関係機関と連携・協力しながら、国民保護のための措置を確かつ迅速に行い、国民保護措置を総合的に推進することにあります。

鬼火が誘う地獄の谷の開催



▲多くの観光客に好評を博した地獄の谷の鬼花火

観光客の入り込み増を目指して『鬼火が誘う地獄の谷』を登別観光協会と市の共同で初めて取り組みました。

延べ24日間開催した『地獄の谷の鬼花火』では、登別温泉の湯の守り神でもある湯鬼神がドラの音を合図に登場し、観光客の病氣や災難などの厄を拾い集める踊りを披露。その後、8時の高さにまで吹き上がる手

持ちの筒型花火で厄を焼き払う様子は、地獄谷の噴火のようでした。この催しは大変好評で、地獄谷中央展望台からあふれるほどの観光客が訪れ、帰りには温泉街を散策したり買い物を楽しんだり、温泉街に人が繰り出していました。

サイパン市と友好都市提携同意書を締結

歴史的・人的につながりの強いサイパン市へ、市内関係団体からツアーを募り、30人の訪問団により11月19日から4泊5日の日程で訪問し、11月20日に『友好都市提携同意書』を締結しました。

今後は提携に基づいた子どもたちの交流や市民グループの親善訪問を通して、両市の友好関係を築き、友好の輪を広げることにしています。



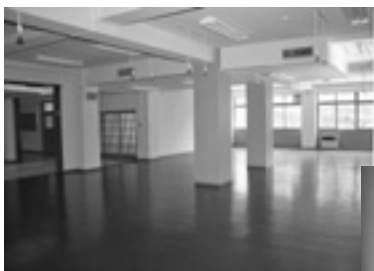
▲エメラルドグリーンの海（サイパン島）

（仮称）登別温泉文化 交流施設の整備



▲まがたまづくりなどを行う
体験学習室

▼土器発掘の写真などを飾
る展示ホール



▲絵画などの作品を飾る展示
ホール

旧登別温泉中学校を再利用して、
市内で発掘された埋蔵文化財の保管
や展示、体験学習の場のほか、絵画

や書道などの市内サークル活動や作
品の展示などに活用できる複合的な
機能を持った文化交流施設として活
用します。

そのため、各室や暖房、トイレな
どの改修を行いました。

同施設は、これから備品の整備な
どを行い、6月の開館を予定してい
ます。

『登別・白老（虎杖浜） マリンビジョン』が

北海道開発局のモデル地域の指
定を受けました



▲建設中の新しい荷捌き場

▼登別漁港を代表するスケトウ
ダラの網外し



北海道開発局が掲げた水産業を守

り育てる『北海道マリンビジョン²¹』
構想に基づいた『登別・白老（虎杖
浜）マリンビジョン』が、北海道開
発局のモデル地域の指定を受け、計
画の実現に向けた調査や水産基盤の
整備が重点的に行われることになり
ました。

また、漁港整備として今年度はい
ぶり中央漁業協同組合が、水産物の
高度衛生管理を目的に、荷捌き所を
建設するほか、北海道開発局が屋根
付きの岸壁整備を行います。

市営住宅（幌別東団地）の 建て替え

登別市営住宅ストック総合活用計
画に基づき、平成16・17年度で建て
替えた幌別東団地に接続して、高
齢者や障がいのある方にも対応した
1棟24戸（4階建て）の住宅の建設
を、平成18・19年度の2カ年度で進
めています。



▲建設中の幌別東団地

養護老人ホーム恵寿園の 施設整備

養護老人ホーム恵寿園の老朽化し
た給水・給湯設備の改修工事を行い、
安全・安心な施設の運営を行ってい
ます（入園者1月19日現在57人）。



▲入園者に支障のないよう天井に
設置した給湯管と給水管

地域経済の活性化を 目指して

基幹産業の観光と他の産業との連
携を深めながら、地域経済の活性化
を図ることを目的に『登別市産業ク
ラスタ―形成計画』を策定。計画の
実現に向けて事業活動を行う『登別
市産業クラスタ―形成協議会』にさ
まざまな支援を行ってきました。

今年度には、『団塊移住をターゲ
ットとする集客交流事業』をテーマ
に研究を行ってきた民間企業5社が、
共同出資により同協議会で初めて新
会社となる『登別まち未来株式会社』
を設立しました。

市は、同協議会の今後の活動に期

待し、できる限りの支援をしていくことにしています。

ふおれすと鉦山流里山 づくり構想

鉦山地区の森林の整備や保全には長期的な視点が必要との考え方から、市民などで構成する『ふおれすと鉦山流里山マスタープラン作成委員会』を立ち上げ、10年後をイメージした『ふおれすと鉦山流里山づくり構想』を策定しました。

この構想を市民と協働で取り組むため、森林整備ボランティア『デカタピレンジャー』を募集し、事業展開を図っています。



▲暖かくなってから植える苗木を集めるデカタピレンジャー



▲ふおれすと鉦山の催しに参加した市民



▲ふおれすと鉦山『森のおうち』の完成式

市民会館の整備

市民会館の屋上防水改修工事や便器の洋式化と手すり設置の改修工事を行い、市民の利便性の向上につながるよう整備を行いました。



▲防水改修工事を終えた市民会館の屋上

幌別西放課後児童クラブの開設

就労などにより、日中保護者が不在の小学4年生までの児童に遊びや生活の場を提供し、児童の健全育成や保護者の仕事と子育ての両立を支援する児童クラブを、幌別西小学校

内に開設しました。

これにより、放課後児童クラブは5施設となりました。

(若草放課後児童クラブ、富岸放課後児童クラブ、青葉放課後児童クラブ、常盤放課後児童クラブ、幌別西放課後児童クラブ)



▲市内5カ所目の開設となった幌別西放課後児童クラブ

北海道登別明日中等教育学校が今年4月に開校

道立初の中等教育学校『北海道登別明日中等教育学校』が、4月の開校を目指して準備が着々と進んでいます。

この学校は、高校入試の影響を受けずに、安定した6年間の学校生活を送れることや計画的・継続的な教育指導が行えるなどのメリットがあり、国際理解教育や外国語教育の重視、地域や北海道のよさを学ぶ学習活動の推進などを特色としています。今年、中学1年生にあたる1年生80人と高校1年生にあたる4年生

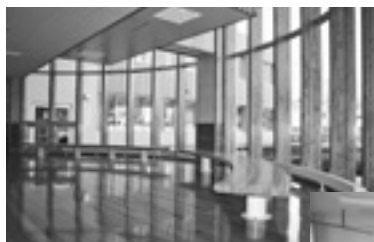
の80人の生徒で、学校運営が行われることとなります。



▲登別明日中等教育学校の完成予想図



▼木を使って温かみのある教室



▲子どもたちの交流の場となる生徒ロビー

問い合わせ
情報推進
グループ

☎856586

申告の対象となる方

次に該当しない方は、原則として所得税の確定申告または市・道民税の申告をする必要があります。

- 給与収入のみ（年末調整済み）で、勤務先から市に給与支払報告書が提出される方
- 昭和17年1月2日以前に生まれ、収入が公的年金のみ（収入額が152万円以下）で、所得税が源泉徴収されていない方
- 昭和17年1月2日以降に生まれ、収入が公的年金のみ（収入額が102万円以下）で、所得税が源泉徴収されていない方

※次に該当する方は、申告する必要はありませんが、電話で税務グループにご連絡ください。

- 平成18年中の収入が無かった方
- 収入が遺族年金や障害年金、福祉年金などの非課税年金のみの方
- 収入が雇用保険からの給付金や傷病手当金のみの方



申告に必要なもの

①申告される方の印鑑（朱肉を使うもの）

②平成18年中の収入金額を証明する書類（原本）

- 給与所得や公的年金の源泉徴収票
- 報酬や料金などの受給額を証明する書類（支払調書など）
- 事業収入や不動産収入などがある方は、収入・支出の帳簿や領収書
- 生命保険などの年金型受け取りを証明する書類
- 生命保険などの満期・解約時の一時所得を証明する書類など

③平成18年中の社会保険料などの支払いを証明する書類

- 国民健康保険税納付確認通知書（はがき）または領収書（平成18年中に支払った分）
- 介護保険料の領収書（平成18年中に支払った分）
- 国民年金保険料控除証明書または領収書（平成18年中に支払った分）
- 社会保険（任意継続）の領収書
- 生命保険料控除証明書や損害保険料控除証明書など

④配偶者に収入のある方は、その収入金額を証明する書類（源泉徴収票など）

⑤医療費控除を受ける方は、平成18年中に支払った医療費の領収書や医療費を補てんする保険金（高額療養費、入院給付金など）の金額が分かるもの

※領収書は、受診者・病院ごとに分け、『医療費の明細書』（市役所本庁舎1階6番窓口に備え付け）などに医療費の内訳と合計額を記載し持参してください。『医療費の明細書』がないと、順番どおりに受け付けできない場合があります。

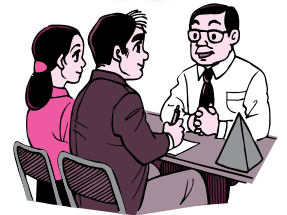
⑥住宅借入金等特別控除を受ける方

- 家屋の登記簿謄本（写）
- 家屋の工事請負契約書または売買契約書
- 住民票
- 金融機関が発行する『住宅取得資金に係る借入金の年末残高等証明書』
- 土地の登記簿謄本や売買契約書（敷地に係る借入金について併せて控除を受ける場合のみ）
- 建築士から交付された増改築等工事証明書（家屋の増改築の場合のみ）

⑦障害者控除を受ける方は、障がい者手帳、療育手帳など

⑧所得税の還付を受ける方は、申告者名義の金融機関名・支店名・口座番号の分かるもの

所得税の確定申告、市・道民税の申告は、お早めに出す



所得税の確定申告、市・道民税の申告の期間は、2月16日（金）3月15日（木）です。申告をしないと、本来受けられる社会保険料控除などの所得控除を正しく計算することができないため、申告した場合に比べ、所得税や市・道民税が多く課税される場合があります。

また、児童手当や保育所の入所、就学援助、公営住宅の入居、金融機関からの借り入れなどの申請に必要な所得・課税証明書の発行ができなくなりますので、忘れずに申告してください。

● 申告期間 2月16日(金)～3月15日(木)

※所得税の還付申告は、1月から室蘭税務署と市税務グループで受け付けしています。

● 市が行う申告受付場所・日時

場 所	日 時	
市役所本庁舎 3階第1会議室	2月16日(金)～3月15日(木) (土・日曜日を除く)	9時～11時30分 13時～16時30分 ※事業所得などの 確定申告は、受 け付けしません。
市役所本庁舎 1階6番窓口	2月25日(日)・3月4日(日)	
鷺別公民館	2月22日(木)・23日(金)・3月1日(木)	
婦人センター	2月26日(月)・27日(火)	
登別温泉ふれあいセンター	3月2日(金)	

平成19年度から 市・道民税が大きく変わります

平成19年度市・道民税は、平成19年1月1日現在、居住している市町村で、確定申告書や市・道民税申告書、勤務先から市に提出される給与支払報告書などの課税資料をもとに、平成18年1月1日から12月31日までの1年間の所得に対して、今年の6月に課税されます。平成19年度は、国の税制改正や国から地方への税源移譲が行われることにより、市・道民税が大きく変わります。



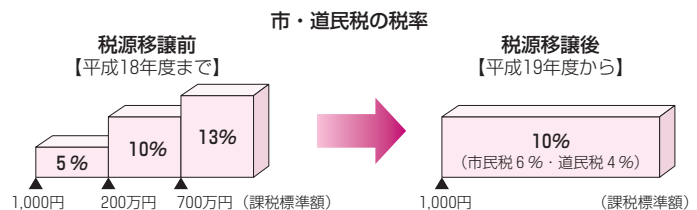
①市・道民税の税率が一律10%になります

現在、市・道民税の所得割(※1)の税率は、課税標準額(※2)に応じて5%、10%、13%の3段階に分かれています。平成19年度(平成19年6月分)から課税標準額にかかわらず一律10%になります。

これにより、これまで市・道民税の税率が5%だった方は10%になり、市・道民税の税額は増えることになります。

※1 所得割…課税標準額に税率をかけたもの。

※2 課税標準額…収入から所得控除や扶養控除、社会保険料控除などを引いた金額。



②定率減税が廃止されます

国の税制改正により、平成19年度市・道民税から定率減税(市・道民税の所得割額の7.5%相当額を減税)が廃止されます。これにより、税の負担額は増えることになります。

③65歳以上の方に対する非課税措置廃止に伴う経過措置

国の税制改正により、平成18年度市・道民税から、平成18年1月1日現在において65歳以上(昭和16年1月2日以前に生まれた方)で、前年の合計所得金額が125万円以下の方に対する非課税措置が廃止されました。

ただし、平成17年1月1日現在において65歳以上(昭和15年1月2日以前に生まれた方)で、前年の合計所得金額が125万円以下の方に対する市・道民税は、経過措置として平成18年度と平成19年度に限り、次のとおり減額されます(平成20年度からは、全額課税になります)。

区分	平成18年度	平成19年度	平成20年度
均等割	税額の3分の2を減額 市民税 3,000円→1,000円 道民税 1,000円→300円	税額の3分の1を減額 市民税 3,000円→2,000円 道民税 1,000円→600円	減額無し(全額課税) 市民税 3,000円 道民税 1,000円
所得割	税額の3分の2を減額	税額の3分の1を減額	減額無し(全額課税)

問い合わせ

税務グループ (☎85) 1155・FAX (85) 1108)

Eメール: tax@city.noboribetsu.hokkaido.jp

今日から大人の仲間入り

～平成19年登別市成人祭～

1月7日(日)、登別マリンパークニクスで『平成19年登別市成人祭』(同実行委員会主催)が開かれ、晴れ着やスーツなどに身を包んだ新成人が大人の仲間入りをしました。

今年の新成人は、昭和61年4月2日から昭和62年4月1日までに生まれた男性350人と女性260人の計610人で、昨年より87人減。このうち、男性242人と女性206人の計448人が成人祭に参加しました。

式典は、市内在住の三味線奏者・白田路明さんによる『津軽じょんがら節』の演奏で幕を明け、遠田耕治成人祭実行委員会委員長のあいさつの後、上野市長が「しっかりとした夢と希望を持って、これからの人生のスタートを切ってください」と新成人に激励のことばを送りました。

続いて、新成人を代表して豊嶋研吾さんが「豊かな個性と人間性を育て、希望に満ちた未来の開拓に努めます」、千田明子さんが「自然に恵まれたふるさと登別を愛し、よりよき市民となるよう努めます」と二十歳の誓いを力強く述べました。

式典後、新成人の皆さんは、久しぶりに再会した友人と談笑したり、記念写真を撮り合ったりするなどして、和やかに旧交を温めていました。



▲新成人を代表して『二十歳の誓い』を述べる千田明子さん(中央)と豊嶋研吾さん(左)

楽しく製作。冬休みの自由研究

～冬休み工作教室～



1月11日(木)に鷺別公民館、12日(金)に市立図書館で『冬休み工作教室』(市主催)が開かれました。

この催しは、子どもたちに図書館を身近に感じてもらうと開催したもので、幼児や小学生、その保護者など2日間で31人が参加しました。

今回は『ダンボールを使ったギター作り』が行われ、参加者は、ダンボールをギターの形に切り取って、色を塗ったり、好きな絵を描いたりするなどした後、最後に輪ゴムで弦をはって、ギターを完成させていました。

参加した子どもたちは、「楽しかった」「冬休みの自由研究ができました」などと満足顔で話していました。

鉾山町で冬の自然に親しむ

～冬休みスペシャルウィーク～

1月12日(金)から14日(日)までの3日間、ふおれすと鉾山で『冬休みスペシャルウィーク』(市、NPO法人モンガくらぶ共催)が開かれました。

この催しは、市民にさまざまな学びや遊びを通して、鉾山町の冬の自然を体験してもらおうと開催したもので、3日間で約300人が参加しました。

会場では、歩くスキーや葉拓づくり、木の楽器づくり、絵合わせカルタづくり、しりすべり選手権などの多彩なプログラムが用意され、冬休み最後の週末を楽しもうと集まった親子連れなどでにぎわいました。

しりすべり選手権には、小学生など約30人が参加。ふおれすと鉾山グラウンドの築山から滑り降りる速さを競い合い、子どもたちから大きな歓声が上がっていました。



▲約30人が参加した『しりすべり選手権』

わが家自慢の味が勢ぞろい

～第30回つけものフェスティバル～

1月12日(金)、市民会館で『第30回つけものフェスティバル』（同実行委員会主催）が開かれました。

この催しは、日本の伝統・食文化である漬物を次世代に引き継いでいくことを目的に、毎年この時期に開催されているもので、今回は市民58人から116品の漬物が出品され、ぬか漬けやかす漬け、魚漬け、玄米漬けなど7部門で自慢の味を競いました。

出品者や一般の参加者が見守る中、市民団体の代表者や公募の市民による審査員が、部門ごとに並べられた漬物を試食しながら、味付けなどを厳しく審査。いずれ劣らぬ出来栄のおふくろの味に悩みながら入賞作21点を決めています。

また、今回は第30回を記念し、テレビでおなじみのクッキングキャスター・星澤幸子さんの講演会も開かれました。『食で得られる豊かな人生』をテーマに講演した星澤さんは、「北海道は、稲作や畑作、酪農、漁業などにより、食料がバランス良く豊富に取れる世界一の大地です。皆さんも輸入物ではなく、道内産の農海産物を食べてください」などと話していました。

講演会の後、試食会が開かれ、会場に詰め掛けた市民約600人は、わが家の味付けの参考にと、入賞作をじっくりと味わっていました。



▲漬物の審査



▲ユーモアを交えて講演する星澤幸子さん

越冬する野鳥を観察



～幌別川を歩いて自然ウオッチング～

1月14日(日)、胆振幌別川の白鳥テラスで『幌別川を歩いて自然ウオッチング』（自然愛好グループ『ヨシキリの会』主催）が開かれました。

この催しは、胆振幌別川で越冬するさまざまな野鳥の姿を観察しようといわれたもので、市民など約20人が参加しました。

白鳥テラスからは、羽を休めるマガモやキンクロハジロ、オオハクチョウ、ホオジロガモなどの姿が見られ、参加者は、河川敷を歩きながら、同会の会員による解説を聞いたり、望遠鏡や双眼鏡で野鳥の姿を観察したりするなどして、野鳥の生態を学んでいました。

あきらめないで頑張って

1月20日(土)、リレハンメルオリンピック（1994年開催）のスピードスケート500^{メートル}銅メダリスト・堀井学さんを講師に迎え、青葉スケートリンクで小学生対象のスケート教室が、市民会館で講演会『夢への挑戦』（文化・スポーツ振興2006実行委員会主催）が開かれました。

スケート教室で、堀井さんは、直線やコーナーの滑り方などを実際に滑りながら説明。参加した子どもたちには、「夢と目標を持って頑張ってください。あきらめなければきっとかないます」と話していました。

また、講演会では、学生時代の恩師の『絶対にあきらめるな』という教えなどを紹介。堀井さんは、少年団などの指導者に、「今は結果や成果が出なくても、練習を続けることで必ず伸びます。負けたときが最大のチャンスと思って子どもたちに声を掛けてください」と述べていました。

～堀井学さんのスケート教室・講演会～



市民リポーター
松川恵子さん

●まつかわ けいこ
美園町在住。
3人の子どもを育てる主婦。本の読み聞かせなどの講習会に積極的に参加し、若草小学校で図書ボランティアを努める。



▲図書館まつりで『お話』をする高橋さん（左）

はぐく 豊かな心を育む 本を届けよう

子どもと本のかかわり

すばらしい本に
出会ってほしい

「テレビを見る2時間はあつという間に過ぎてしまいますが、読書の2時間は、時間がゆつたりと流れ、心も豊かになるように思います」と話すのは、さまざまな場所でも『お話』をしたり、絵本を紹介したりしている『鉄子文庫』の高橋良子さん。

『お話』は、絵がないので、子

心を豊かにし、
創造力を働かせ
深く考える力を育てる読書。
活字離れが進む現在、
市立図書館などで、
『読み聞かせ』や『お話』などの
活動をされている方を訪ね、
本の果たす役割や楽しさを
レポートしました。



高橋 良子さん

どもたちの視線にいつも緊張するそうですが、子どもたちの表情が見れることや、お話を共有するつながりができることがとても楽しいそうです。

「子育ての期間は過ぎてみればあつという間です。その短い期間に、子どもたちには心が温まり、何度も読みたくなるような本に出会ってほしいですね。保護者の方

は、子どもにどのような本を選んでもあげたいのか迷われることがあると思います。そのときは、本の後ろの方の発行年や第○刷発行などの個所を参考にしてください。長い年月を経て、なお多くの人に読み継がれ、何度も増刷されているものは良い本だと思います。いわゆる『古典』といわれている本です。また、図書館の司書の方にお聞きするのもよいでしょう。本を読むことで、楽しく人間味あふれる登場人物に出会えたり、親子や友だちで同じ本を読むことで、細やかな感情を共有できたりしますので、人とのコミュニケーションをとるのも上手になるのではないのでしょうか」と話してくれました。

絵本は子育ての 一つの道具

「絵本は、学習教材ではなく子育てのための一つの道具です。絵本を通しての親子の触れ合いや会話が大事だと思います」と話すのは市立図書館で読み聞かせなどの活動を続けている『おはなしぽけつ』代表の須藤和恵さん。

『おはなしぽけつ』は、昭和57年に設立され、昨年4月には子どもの読書活動優秀実践団体として文部科学大臣表彰を受けていま



▲図書館まつりでパネルシアターを行う『おはなしぼけっ』



▲本のテーマ展示



▲市立図書館の幼児室

す。

「子どもは、物心がついてくるとお気に入りの本を何度も読みたがります。その子の成長に合った本を選ぶことが大切なので、図書館などを利用するのもいいと思います。親は一度借りたことのある本は、なかなか借りようとしませんが、子どもは同じ本を借りたがる場合があります。子どもが借りたと言った本は、同じ本でも借りてあげてください。それで、何度も借りたがるようであれば、そのときに買ってあげる方法をとると経済的です。親に読んでもらった本を成長とともに自分で読み、大人になってから自分の人生経験を振り返りながらも一度読むと、



須藤 和恵さん

その本の真意や意図が分かるようになります。絵本は本への愛着の基礎になります。子どもに読書の習慣を身に付けさせたいという保護者の方はいると思いますが、絵本などは10分ぐらいで読めますので、親子で本に親しむ時間をつくるのが良いと思います」と話してくれました。

ぜひ、市立図書館を利用してください

「わたしの薦めた本を子どもが気に入って書店などで購入したという話を聞くとうれしくなります」と話すのは市立図書館の司書、高木三千子さん。



高木三千子さん

「いつの時代でも、親子の読書傾向は一致しません。図書館に来て幅広く読む工夫をすると良いのではないでしょうか。本は生きる力になりますし、考える力を養うものだと思います。子どもは、表紙などで本を選ぶという傾向があります。図書館にはたくさん本があり、お薦めしたい本もありますので、子どもが読んでみたい本に出合えるかもしれません。図書館では、ボランティアの方に読み聞かせをしていただいたり、毎月テーマを決めて本の展示をしたりしているんですよ。本の展示は、今年の3月で100回になり、皆さんからも好評を得ています。本を手渡す司書として、市民の皆さんのお役に立てるよう、これから

も活字文化を大切にしたいですね。ぜひ、図書館を利用してください」と話してくれました。

子どもたちの可能性の芽を育てたい

高木さんにお話を伺った際に『読む力は生きる力』（脇明子著）という本を紹介してもらいました。そこには小学校高学年から読書離れる子どもの多くは、小学校中学年までに『なんでもいいからたぐさんの本』を早く読み終えることに夢中になり、『本はおもしろい』と実感した経験が無いこと。また、子どもは字が読めるようになってからも想像力がなければ本の内容を理解できないので、大人が読み聞かせをして想像力や感情の動かし方のお手本を示すことが必要であること。複雑で困難な世の中をうまく乗り切るために読書が大きな助けになることなどが著されていきました。

子どもが絵本を楽しむようになったら、次は『お話』を体験させてみてください。自分でイメージすること、思考力が高まり読書がもっと楽しくなると思います。豊かな心をはぐくむような良書を子どもたちに届け、子どもたちの新しい可能性の芽を育てるのはわたしたち大人の責任であると感じました。

福祉（高齢・介護・障害がい）の窓

皆さんの保険料が 介護保険制度を 支えています

急速な高齢化とともに、介護を必要とする高齢者が増加し、介護は誰もが抱える老後の不安要因となっています。

介護保険制度は、介護を必要とする高齢者や、介護する家族の負担を少しでも軽減するため、40歳以上の国民が保険料を負担し、介護を社会全体で支える仕組みとして、平成12年4月にスタートしました。

介護保険制度の運用に必要な財源は、利用者負担の1割を除いた保険給付費の50%を公費（国、北海道、市）、残りの50%を被保険者の保険料（第1号被保険者【※1】19%、第2号被保険者【※2】31%）で賄っています。

皆さんに納めていただく介護保険料は、介護保険制度の貴重な財源として、安定した制度運営に欠かすことができません。

そのため、保険料の納付が遅れている方には、督促状や電話などで、納めていただくようお知らせ

※1 第1号被保険者（65歳以上の方）

介護保険料は、原則として年金から天引きされますが、次の方は市が発行する納付書で納めていただきます。

- ① 年金額が年額18万円未満の方
- ② 年度途中、ほかの市町村から転入した方や65歳に到達した方（市と社会保険庁との事務手続きが完了するまで）など

※2 第2号被保険者（公的医療保険に加入している40歳～64歳の方）

介護保険料は、加入している国民健康保険や健康保険（組合、政府管掌など）の保険料に上乗せして納めていただきます。



をしています。

制度の健全な運営のために、保険料の納付にご理解とご協力をお願いします。

▼問い合わせ 高齢・介護・障害

福祉グループ（☎5720）

人が輝き まちがときめく

仲間たち

Group

手編みサークル『登別アミーサロン』

『登別アミーサロン』は、市の公民館講座で手編みを学んだメンバーを中心に、平成元年に結成されました。

現在、会員は50歳代から70歳代までの11人。月2回、市民会館に集まり、手編みを楽しんでいます。「家庭から持参した毛糸で、ベストやマフラー、セーターなど、自分が好きなものを編んでいます。家でも好きな時間にマイペースで編んでいけるところが楽しいですね」と話すのは、代表の大畑啓子さん。

「会員同士でお互いの作品を見て教え合うなど、ぎくくばらんに会話しながら楽しく活動しています。作品が完成したときの喜びと満足感は素晴らしい、心を豊かにしてくれます。ぜひ、わたしたちと一緒に手編みを始めてみませんか」

家でも好きな時間にマイペースで編んでいけるところが楽しい

入会を希望される方は、大畑さん（☎4710）までどうぞ。

平成17年5月に入会した東峰郁子さんは、「毎年秋に開かれている市民会館サークル展で手編みの作品を見て、わたしもぜひ作ってみたいと思い入会しました。以前から編み物に興味があり、時間を見つけては家で編み物をしていましたが、サークルでは基本から教えてもらえるので、よりしっかりとした作品に仕上がります。毎年、帽子やカーディガンなどを編んで、娘や孫にプレゼントしていますが、喜んでもらえるときは本当にうれしいです。サークルの雰囲気も和気あいあい、これからも続けていきたいですね」と笑顔で話してくれました。

か」と大畑さんは、入会を呼び掛けていました。



情報あらかると

くろーずあっぷ

- 14 環境講演会を開催します
- 15 平成19年度放課後児童クラブ入所児童募集
- 16 登別市男女共同参画社会づくり推進会議の委員を募集します
- 16 ご存じですか？子育てに関する制度
- 18 AED（自動体外式除細動器）講習会に参加しませんか
- 18 期日前投票の立会人を募集します
- 20 口座振替にすると割引でお得です～国民年金保険料の納付方法～
- 20 脳ドックを受診してみませんか
- 22 平成19年度(助)登別市文化・スポーツ振興財団職員を募集します
- 22 登別市臨時職員を募集します
- 23 登別市嘱託員を募集します
- 24 ふおれすと鉱山からのお知らせ

毎月のお知らせ

- 14 健康相談・診査
- 15 3月の集団予防接種
- 15 2月の歯科救急医療
- 17 3月の粗大ごみ収集
- 17 2月の市立図書館行事
- 21 無料法律相談・くらしの無料相談
- 25 今月の新着図書
- 25 不用品ダイヤル市

忘れずに納めましょう ～納期限は2月28日(水)です～

国民健康保険税（第9期）、介護保険料（普通徴収第8期）の納期限は2月28日(水)です。忘れずに納めましょう。

納入には、便利な口座振替制度もありますのでご利用ください。

▶問い合わせ 国保・年金G（☎851771）、高齢・介護・障害福祉G（☎855720）

2月							3月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
					1	2					1	2	3
4	5	6	7	8	9	10	4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17	11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24	18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28				25	26	27	28	29	30	31

回数・日時	内容
1回目 2月18日(日) 10時～12時30分	もく浴やおむつ交換などの実習、パパの妊婦体験など
2回目 2月23日(金) 13時30分～15時30分	妊婦体操、授乳体験、先輩ママとの交流など
3回目 3月2日(金) 13時30分～15時30分	妊娠期の食生活のお話など

お父さんになる方やご家族もぜひご参加ください。
▼回数・日時・内容

すこやかマタニティ教室に参加しませんか

国や特殊法人（公団・事業団・銀行・公庫）、北海道、市の業務に関する苦情や意見、要望をお持ちの方はお気軽にご相談ください。相談は無料で、秘密は固く守られます。

▼日時 2月15日(木) 10時～12時
▼場所 登別郵便局（JR幌別駅）

『一日行政相談』を偶数月に開催しています

▼場所 しんた21
▼対象 1回目：妊婦の方とご家族、2・3回目：妊婦の方
▼定員 各回20組（申込順）
▼申し込み 2月2日(金)から16日(金)までに電話で健康推進G（しんた21内 ☎8501100）

移動子育て支援センターを開設します

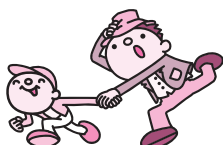
▼日時 2月14日(水) 10時～12時
▼場所 若草放課後児童クラブ（若草小学校内）
※小学校裏よりお入りください。
▼対象 市内に居住する小学校入学前のお子さんとその保護者
▼持ち物 上靴（親子とも）
※直接会場にお越しください。
※放課後児童クラブ玄関前（若草小学校裏）に駐車場があります。

西口前
▼行政相談委員 山形貞子さん、前川博さん
▼問い合わせ 情報推進G（☎856586）

『お父さんと遊ぶ』を開催します

▼日時 2月17日(土) 10時～12時
▼場所 中央子育て支援センター
▼対象 小学校入学前のお子さんとそのお父さん
▼内容 絵本や遊具を使った自由遊びなど
※直接会場にお越しください。
※駐車場があります。

▼問い合わせ 中央子育て支援センター（☎813715）



環境講演会を開催します

市・登別市環境保全

市民会議共催

日時 2月16日(金) 18時～20時

場所 市民会館中ホール

演題 サケのくらしと川のしくみ

講師 稗田一俊さん(水中カメラマン)

入場料 無料(入場整理券が必要)

入場整理券配布所 市役所総合案内、各支所、市民会館受付、

クリンクルセンター

問い合わせ 環境対策G(クリンクルセンター内) ☎2958(5)

資料館の日・シリーズ縄文文化シカの角モノ作り



シカの角で釣針やアクセサリを作ります。

日時 2月24日(土) 10時～12時

場所 郷土資料館

対象 小学5年生以上の方

定員 15人(申込順)

参加料 300円

※高校生以上は別途入館料190円がかかります。

申し込み 2月1日(木)から電話

(10時～16時)で郷土資料館

(☎1339)

郷土資料館企画展『昭和の懐かしいカメラ』展

日時 2月1日(木)～5月15日(火)

10時～16時(4月より17時まで)

※月曜日、祝日の翌日は休館。

場所 郷土資料館

入館料 高校生以上190円、小・中学生60円

問い合わせ 郷土資料館(☎1339)

『ひな人形づくり体験』に参加しませんか

日時 2月10日(土) 10時～12時

場所 郷土資料館

対象 小学生以上の方

定員 30人(申込順)

参加料 50円

※高校生以上は別途入館料190円がかかります。

申し込み 2月1日(木)から電話

(10時～16時)で郷土資料館

(☎1339)

健康相談・診査

申し込み問い合わせ

健康推進グループ(しんた21内 ☎0100)



◎8カ月児健康相談

クラス	対象	受付時間
ひよこ	平成18年7月生まれで第2子目以降のお子さん	10:15～10:30
もぐもぐ	平成18年7月生まれで第1子目のお子さん	12:45～13:00

日時 3月28日(水)(時間は、対象となる家庭に通知します)

場所 しんた21

内容 身体計測、栄養相談、育児相談、遊びの紹介

持ち物 母子健康手帳、バスタオル、替えオムツ

◎乳幼児健康相談

日時 3月28日(水)

受付時間 10時～10時15分

場所 しんた21

対象 育児相談を希望する方

内容 発育・発達・育児などの相談、栄養相談

申し込み 事前に電話でお申し込みください

◎4カ月児健康診査

日時 3月15日(木)(時間は、対象となる家庭に通知します)

場所 しんた21

対象 平成18年10月16日～平成18年11月15日生まれのお子さん

内容 診察、身体計測、栄養相談、育児相談

持ち物 母子健康手帳、バスタオル、替えオムツ

◎1歳6カ月児健康診査

日時 3月7日(水)(時間は、対象となる家庭に通知します)

場所 しんた21

対象 平成17年8月生まれのお子さん

内容 診察、歯科検診、身体計測、栄養相談、歯科相談、育児相談、フッ素塗布(希望者800円)

持ち物 母子健康手帳、お子さんの歯ブラシ

◎3歳児健康診査

日時 3月1日(木)(時間は、対象となる家庭に通知します)

場所 しんた21

対象 平成16年2月生まれのお子さん

内容 診察、歯科検診、尿検査、身体計測、栄養相談、歯科相談、育児相談

持ち物 母子健康手帳

『申し込み』『問い合わせ』中の『G』は『グループ』の略です

情報あら

平成19年度放課後児童クラブ入所児童募集

放課後、共働きなどで保護者のいない4年生以下の小学生に、遊びや生活の場を提供して児童の健全育成を図り、保護者の仕事と子育ての両立を支援するために放課後児童クラブを開設しています。

▼募集児童クラブ・対象小学校通学区

募集児童クラブ	対象小学校通学区
若 草	若草・別
富 岸	富 岸
青 葉	青 葉
常 盤	幌別・幌別東
幌別西	幌別西

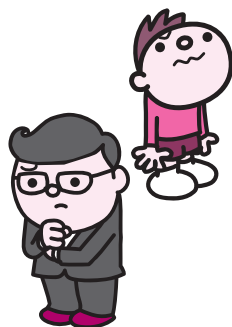
- ▼対象児童 保護者が共働きや父子・母子家庭、長期療養中の家庭の児童（小学1～4年生）
- ▼定員 各30人程度（定員を超えた場合は選考委員会により決定）
- ▼入所月日 4月2日（月）
- ▼開館日 月曜日～土曜日
- ▼閉館日 日曜日、祝日、年末年始（12月31日～1月5日）
- ▼開館時間 平日：授業終了～18時、土曜日や夏休みなど：9時～18時（昼食持参になります）
- ※保護者のお迎えが原則です。
- ▼保護者負担金 月額6千円（父子・母子家庭で一定内の所得の方は3千円）、おやつ代月額2千円程度

方は3千円）、おやつ代月額2千円程度

▼申込方法 2月19日（月）までに、放課後児童クラブ入所申込書（子育てグループ・各児童クラブ・各小学校に備え付け）に必要書類（就労証明書・診断書）を添えて、子育てグループ、または各児童クラブにお申し込みください

▼問い合わせ 子育てG
(☎855634)

2月11日～17日は子育て啓発週間です



2月の子育て啓発週間は、お子さんとふれあう時間が少ないお父さんや、お子さんと遊ぶのが苦手なお父さんとのふれあいなどをテーマにしています。

◎子育て啓発週間に行われる催し

- 移動子育て支援センターの開設
- お父さんと遊ぼう
- ※詳しくは13ページをご覧ください。

▼問い合わせ 子育てG
(☎855634)

2月の歯科救急医療

▶受付時間 9時～11時

月 日	診療所名	住 所・電話番号
2月4日（日）	林 歯 科 医 院	室蘭市高砂町1丁目51-18 ☎462224
	さとう 歯 科 ・ 小 児 歯 科	登別市新生町2丁目14-1 ☎861414
2月11日（日）	福 田 歯 科	室蘭市輪西町2丁目3-5 ☎456106
	関 歯 科 医 院	伊達市山下町147-31 ☎0142253322
2月12日（月）	太平洋歯科医院	室蘭市白鳥台5丁目19-2 ☎596464
2月18日（日）	ふくだ 歯 科 クリニック	室蘭市祝津町3丁目5-2 ☎295420
2月25日（日）	エルム 歯 科 蘭 東 診 療 所	室蘭市中島町2丁目23-3 ☎436161
問 い 合 わ せ 室蘭歯科医師会（☎433522）		

献血にご協力ください

依然、全種類の血液が不足しています。より多くの皆様のご協力をお願いします。

▶日時 2月13日（火） 14時30分～16時30分

▶場所 アーニス

3月の集団予防接種

種類	場 所	日 時	対 象	接種回数
BCG	しんた21	3月9日（金） 12：45～13：15	出生直後から6カ月未満児	1回
	鶯別公民館	3月20日（火） 12：45～13：15		

●通院中の方は接種してよいかを主治医と相談してください

●必ず母子健康手帳を持参してください

※予防接種は無料で受けられます。

健康推進グループ
問い合わせ（しんた21内☎850100）

かると

登別市男女共同参画社会 づくり推進会議の委員を 募集します

推進会議は、男女共同参画社会
づくりのための提案や事業計画の
策定、推進、男女共同参画基本計
画の進捗を管理します。

▼対象 市内に居住する男女共同
参画に関心のある方

▼任期 4月～平成21年3月

▼会議 年3・4回程度

※報酬などはありません。

▼募集人数 5人

▼選考方法 書類選考（面接を行
う場合があります）

▼申込方法 市民サービスグルー
プ、各支所に備え付けの申込書
により2月28日(水)までに市民サ
ービスグループに持参または郵
送、Eメールでお申し込みくだ
さい

▼問い合わせ 市民サービスG

(〒059-0001 中央町6丁

目11・☎011-8555・Eメール

shiminka@city.noboribetsu.hok

kaido.jp)

ご存じですか？

子育てに関する制度

◎児童手当

▼対象 小学校修了前の児童(12
歳に到達後最初の3月31日まで

の間にある児童)の養育者

▼手当額(月額) 第1子と第2

子は5千円、第3子以降は1万
円

◎児童扶養手当

▼対象 父母の離婚などにより、
父と生計を同一にしていな

児童(18歳に到達後最初の3月31
日までの間にある児童、または
心身に政令で定める程度の障

いのある20歳未満の児童)の養
育者

▼手当額(月額) 4万1千720円

(第2子は5千円、第3子以降
は3千円を加算)

◎特別児童扶養手当

▼対象 心身に政令で定める程度
の障がいのある20歳未満の児童
の養育者

▼手当額(月額) 重度の障がい
のある児童一人につき5万750円、
中度の障がいのある児童一人に
つき3万3千800円

※児童手当、児童扶養手当、特別
児童扶養手当は、養育者の所得
が一定額以上の場合などは支給
されないことや減額されること
があります。

◎災害遺児手当

▼対象 小・中学校に在学する児
童がいる世帯で、父母または父
母のいづれかが、災害(交通事
故、労働災害を含む)により死
亡または重度の障がいの状態に

なっている児童の保護者

▼手当額(月額) 児童一人につ

き1万円

▼問い合わせ 子育てG

(☎056334)

『▼申し込み』 中の『G』は『グループ』の略です

『▼問い合わせ』

なった場合の児童の保護者

▼手当額(月額) 児童一人につ

き1万円

▼問い合わせ 子育てG

(☎056334)

カルルス温泉サンライバ
スキー場をご利用ください

▼リフト運行期間 3月21日(水)ま

で

▼リフト運行時間 9時～16時

(土曜日、祝日の前日は9時～

21時)

※最終乗車時間は20分前です。
※気象条件や降雪状況により、運
行期間・時間に変更になる場合
があります。

◎スキー場では、次のことに注意
して滑りましょう

●滑る前には準備体操をし、金具
などのチェックをする

●自分の技量や斜面に応じて滑る

●滑り始めやコース合流点では周
りをよく確認する

●標識や注意事項などを守る

●パトロールの指示に従う

●滑走禁止区域には立ち入らない
●視界不良の時は無理をしない
▼問い合わせ カルルス温泉サン
ライバスキー場(☎02872)



子ども達の笑顔は未来の財産
愛おしみ、認め、育て。
私達は、子ども達の保育、教育に使命を捧げます。

登別市私立幼稚園協会

学校法人 北海道カトリック学園
登別カトリック聖心幼稚園
登別市中央町7丁目15 T85-2414
学校法人 北斗文化学園
リリー文化幼稚園
登別市登別町2丁目17 T87-2211

学校法人 登別立正学園
白菊幼稚園
登別市桜木町2丁目5番地3 T85-2545
学校法人 登別立正学園
コロボックルの森 白雪幼稚園
登別市登別町2丁目25番地8 T83-1162

時代が変わっても、
あたたかさはかわらない。

第一滝本館

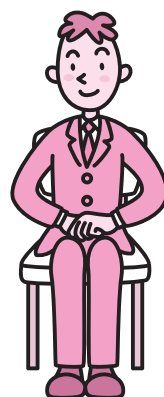
ご予約・お問合せは

☎(0143)84-2111
登別市登別温泉町55番地

http://www.takimotokan.co.jp
info@takimotokan.co.jp

情報あら

再就職支援セミナーの
受講生を募集します



この機会に就職に必要なノウハウを身に付け、早期就職を目指してみませんか。

▼日時 2月15日(木)・16日(金)
時 16時30分

▼場所 登別商工会議所

▼対象 市内に居住する方

▼内容 適職判断、履歴書の作成、面接の準備など

▼定員 15人(申込順)

▼受講料 無料

※セミナー終了後(2月22日(木)・3月16日(金)の毎週木・金曜日)、カウンセリング(就職相談)を受けることができます(1時間程度)。

▼申し込み 2月14日(水)までに電話またはファクスで登別白老雇用創出協議会事務局(商工労政

G内 ☎ 2171・FAX 8286)

2月の市立図書館行事

▶日時・場所・行事名

日 時	場 所	行 事 名
2月3日(土) 10時30分	鷺 別 公民館	DVD上映会
2月3日(土) 13時30分	市 立 図書館	読み語り『絵本劇場』
2月10日(土) 10時	鷺 別 公民館	手作り小物を作ろう (定員15人、申込順)
2月10日(土) 13時30分	市 立 図書館	DVD上映会
2月14日(水) 10時30分		おはなしくれよん 『わらべうたと絵本の読み聞かせ』
2月17日(土) 10時30分		手作り小物を作ろう (定員15人、申込順)
2月24日(土) 13時30分		おはなしぼけっと 『絵本の読み聞かせ』

▶参加料 無料

※『手作り小物を作ろう』は両日とも2月6日(火)までに申し込みください。

※6月まで毎週木曜日は19時30分まで開館時間を延長(試行)しています。どうぞご利用ください

問い合わせ 市立図書館 (☎854324)

3月の粗大ごみ収集

地 区 名	収 集 日	申込期間 (土・日曜日を除く)
幌 別 町	3月5日(月) ～10日(土)	2月19日(月) ～3月2日(金)
中 央 町	3月12日(月) ～17日(土)	2月26日(月) ～3月9日(金)
千 歳 町	3月19日(月) ～24日(土)	3月5日(月) ～16日(金)

※粗大ごみの収集は、電話で受け付けしています。

※粗大ごみは、1品ごとにごみ処理券(1枚160円)を張って出してください(1回につき5品まで)。

※粗大ごみの収集日は、『家庭ごみ収集カレンダー』にも掲載しています。また、今後の『広報のぼりべつ』でもお知らせします。

▶申し込み 申込期間の9時～17時(土・日曜日を除く)に電話で(有)登和清掃(☎850200)

問 い 環境対策グループ
合 わ せ (クリンクルセンター内☎852958)

不動産登記<相続・売買・贈与など>
債 務 整 理<毎月返済すると生活費
が不足していませんか?>

—早期ご相談が解決へのみちです—

お問合せ先0143-81-2000

黒崎司法書士事務所

登別市千歳町1丁目5番地3

上田商事株式会社 豊かな暮らしを応援する

ユアーズうえだ

登別市新川町2丁目5番地1TEL(0143)85-7711

総合レンタル業 旅行・OA機器
什器備品・イベント 通 信 機 器

株式会社 レンタコム ウェダ

登別市新川町2丁目5番地1TEL(0143)85-1366

かると

男性料理教室を開催します

▼日時 2月15日(木)・16日(金) 18時～20時

▼場所 婦人センター調理実習室

▼講師 安達陽子さん(登別市食生活改善推進員協議会会長)

▼定員 各日15人程度(申込順)

▼参加料 1日500円

▼申し込み 2月13日(火)までに電話で商工労政G(☎852171)

AED(自動体外式除細動器)講習会に参加しませんか

AEDとは、数分間続くと死に至るといふ危険な不整脈の状態(心室細動)を、心臓に電気ショックを与えて正常な状態に戻す医療機器です。

AEDの使用が一般の方にも認められたことから、日本赤十字社登別市地区は救急法指導員の協力により講習会を開催します。

▼日時 2月24日(土) 10時30分～15時30分

▼場所 しんた21

▼対象 15歳以上の方

▼定員 30人(申込順)

▼参加料 1千円(当日持参)

▼持ち物 筆記用具、タオル2枚、昼食、動きやすい服装など

※講習終了後、学科と実技の評価

を行い、合格された方には受講証を交付します。

▼申し込み 2月16日(金)までに電話で日本赤十字社登別市地区(社会福祉G内☎851911)

期日前投票の立会人を募集します

4月8日(日)に北海道知事・北海道議会議員選挙が、4月22日(日)に登別市議会議員選挙が行われます。

期日前投票の立会人に応募された方は、選挙管理委員会で名簿に登録し、選挙の日程に合わせて日程調整をした後にあらためてお知らせします。

▼応募資格 市内に住所を有する選挙権のある方

▼立会期間

●北海道知事・北海道議会議員選挙：3月23日(金)～4月7日(土)

●登別市議会議員選挙：4月16日(月)～21日(土)

※7月に予定されている参議院議員通常選挙は、選挙期日決定後、お知らせします。

▼立会時間 8時30分～20時

▼報酬 1日につき9千600円

▼内容 投票事務の公正な執行の監視など

※詳しくはお問い合わせください。

▼申し込み 2月23日(金)までに電話で選挙管理委員会事務局(☎859143)

4月に行われる道議・市議選挙の立候補届出説明会を開催します

説明会では、立候補の届け出に必要な用紙などを交付しますので、関係者は必ずご出席ください。

▼月日 2月19日(月)

▼時間 北海道議会議員選挙：10時～、登別市議会議員選挙：13時30分～

▼場所 市民会館

▼説明事項 届け出の注意事項や公費負担などについて

▼対象 立候補予定者や後援会代表者、連絡責任者など3人以上

◎選挙の日程

選挙名	告示日	立候補届受け付けの日時・場所	選挙期日
北海道議会議員選挙	3月30日(金)	3月30日(金) ●8時30分～10時 市役所第3委員会室 ●10時～17時 選挙管理委員会事務局	4月8日(日)
登別市議会議員選挙	4月15日(日)	4月15日(日) ●8時30分～10時 市民会館中ホール ●10時～17時 選挙管理委員会事務局	4月22日(日)

▼問い合わせ 選挙管理委員会事務局(☎859143)

『申し込み』中の『G』は『グループ』の略です
『問い合わせ』

(859143)

新春入会キャンペーン 実施中!!

今なら、入会金無料!! さらに水着もつしげんと!!

急募 アルバイトスタッフ及びフロントスタッフ募集中(未経験者歓迎!!)

JSS登別スイミングスクール

登別市若草町1丁目4番地6 TEL(0143)86-6800

野口観光グループ

温泉のご予約は

↓“野口観光”で検索すればアクセスが簡単です。↓

<http://www.noguchi-g.com/>

観光情報やおトクな情報も!

情報あら

室蘭工業大学公開講座
パソコン入門とマルチメディアの応用を開催します



▼日時 3月5日(月)～9日(金) 18時～21時
▼場所 室蘭工業大学情報メディア教育センター
▼対象 高校生以上の方
▼コース・定員

コース	定員 (申込順)
パソコン初心者	6人
ワード入門	8人
ホームページ作成入門	10人
ビデオ編集入門	4人
エクセル入門	12人

▼参加料 各コース7千200円
※納入済みの参加料は取り消しされた場合でも返還できません。
▼申込方法 2月5日(月)～23日(金)に室蘭工業大学地域連携推進課備え付けの申込用紙により参加料を添えてお申し込みください
▼問い合わせ 室蘭工業大学地域連携推進課 (☎465023)

自衛官募集案内

募集種目	応募資格(採用時年齢)	受付期間	試験日	採用時期
予備自衛官補	一般 18歳以上34歳未満の方	4月9日(月)まで	4月14日(土)・15日(日)・16日(月)の指定された1日	7月以降
	技能 18歳以上で要項に指定された国家免許資格などを有する方 ●衛生関係…54歳未満の方 ●衛生関係…55歳未満の方 ●語学・整備・情報処理・通信・電気・建設関係…53歳未満の方			
2等陸士	18歳以上27歳未満の男性の方	2月5日(月)まで	2月9日(金)・10日(土)	3月下旬
		2月28日(水)まで	3月3日(土)	
		3月3日(土)まで	3月10日(土)	

▶説明会日時 2月4日(日)・18日(日) 15時～

▶場所 自衛隊幌別駐屯地

問い合わせや
資料・志願票
などの請求先

〒050-0083 室蘭市東町2丁目21-12 石井ビル1階
自衛隊札幌地方協力本部室蘭地域事務所 (☎449533)
〒059-0012 登別市中央町6丁目11 登別市総務グループ (☎851130)

平成19年度 学生募集

	願書締切日	試験日	合格発表
一般入学試験三次	2/6(火)	2/10(土)	2/15(木)
一般入学試験四次	3/13(火)	3/17(土)	3/22(木)
社会人入学試験三次	2/13(火)	2/17(土)	2/22(木)
社会人入学試験四次	3/13(火)	3/17(土)	3/22(木)
社会人入学試験五次	3/20(火)	3/24(土)	3/29(木)

専門課程 2年制・男女
介護福祉学科 **調理師学科**
 ※各種奨学金制度あります。※海外研修制度、留学も可能です(調理)。
おかげさまで13年連続就職希望者100%就職達成
 学校法人北斗文化学園 厚生労働大臣指定養成校
北海道福祉衛生専門学校
 〒051-0004 室蘭市母恋北町1-5-11 ☎(0143) 22-7722(代) **介護学科**
 〒051-0012 室蘭市山手町1-11-34 ☎(0143) 25-2211(代) **調理学科**
 入試・就職広報室/ ☎(0143) 22-5005 入試広報室/ ☎(0143) 25-2288

365日、土・日もご利用いただけます

デイサービスセンター
ア*テルセンの丘

※ご利用体験並びに施設見学は随時受け付けております。
 お気軽にご連絡ください。

社会福祉法人 **彩咲会**
 登別市富岸町1丁目7番地8
 TEL (0143) 88-2272

かると

口座振替にすると 割引でお得です

国民年金保険料の納付方法

◎早割制度でお得です

口座振替による毎月納付は、通常翌月末が振替日ですが、当月末振り替えの『早割制度』をご利用いただくと、月々の保険料が50円割引になります。

◎口座振替で前納するとさらにお得です

口座振替で1年分、または6カ月分の保険料を前納すると、納付書（現金）で前納するよりも割引額が多く、大変お得です。

◎振替方法・割引額（平成18年度割引額）

振替方法	割引額
当月振替による 早割	毎月50円 年間600円
納付書による 6カ月前納	680円
口座振替による 6カ月前納	940円
納付書による 1年前納	2,950円
口座振替による 1年前納	3,490円

◎申込方法

年金手帳、または納付書、預（貯）金通帳、通帳届け出印を持参して、金融機関や郵便局、室蘭社会保険事務所にお申し込みください。

※口座振替による1年、6カ月

（4月～9月）前納は、3月上旬までにお申し込みされた方が適用となります。

※既に口座振替で早割や前納をされている方は、届け出の必要はありません。

▼問い合わせ 室蘭社会保険事務所 国民年金業務課（☎247101）

料理教室に参加しませんか

登別厚生年金病院主催



▼日時 2月23日（金） 10時～12時30分

▼場所 登別厚生年金病院3号棟2階調理実習室

▼テーマ バランスダイエット食をつくろう

▼内容 地鶏のレンジ蒸し、ひじきと切干大根の煮物など

▼定員 8人（申込順）

▼参加料 無料

▼持ち物 エプロン

▼申し込み 2月20日（火）15時までに電話で登別厚生年金病院栄養部・水野さん（☎803235）

脳ドックを受診してみませんか

登別市国民健康保険に加入されている20歳以上の方を対象に、脳こうそく・脳しゅようなどの早期発見・治療を行っていただくため、脳ドック検査料の一部を助成しています。

ただし、平成17年4月1日以降に脳ドックを受診されていない20歳以上で、国民健康保険税を滞納していない方が対象です。

◎受診できる医療機関は？

宮町脳神経外科クリニック（新生町1丁目26-20）

◎脳ドックはどんな検査をするの？

問診、脳CTスキャン

※CTスキャンとは、X線や磁気を体に当て、コンピューターを用いて巧みな体内断層像などを得るための検査法です。

◎自己負担額は？

受診料	市助成分	自己負担額
10,500円	8,500円	2,000円

◎申し込みはどこへ？

国保・年金グループまたは各支所へお申し込みください

◎受診時期は？

お申し込み後、医療機関より直接ご本人へ日程などの連絡があります。また、医療機関の都合上、受診までに日数を要する場合がありますのでご了承ください

申し込み・問い合わせ
国保・年金グループ（☎851771）

人と動物の共通感染症（狂犬病・鳥インフルエンザ）の公開講座を開催します

▼日時 2月18日（日） 13時～16時

▼場所 室蘭市市民会館（室蘭市輪西町2丁目5-1）

▼演題・講師

演題	講師
諸外国における狂犬病の実態	内山博さん（北海道獣医師会胆振支部長）
鳥インフルエンザについて	喜田宏さん（北海道大学獣医学部獣医学博士）

▼問い合わせ 奥山獣医科医院

「のぼりべつ九条の会」設立1周年記念講演会を開催します

▼日時 2月18日（日） 13時30分～16時（開場13時）

▼場所 市民会館大ホール

▼演題 憲法九条って何だろう

▼講師 小森陽一さん（全国「九条の会」事務局長・東京大学教授）

▼参加料 500円

▼問い合わせ 宮尾さん（☎812233）

『▼申し込み』中の『G』は『グループ』の略です
『▼問い合わせ』

無料法律相談

交通事故や金銭貸借、損害賠償、離婚などの法律問題について、札幌弁護士会室蘭支部の弁護士が相談をお受けします。相談を希望する方は2月27日(木)までにお申し込みください。

※裁判や調停中のもの、同じ方による同一内容の相談はお受けできません。

◎鉄南ふれあいセンターでの相談

- ▶日時 3月17日(土) 9時30分～12時
- ▶場所 鉄南ふれあいセンター
- ▶担当弁護士 芝垣 美男弁護士
- ▶定員 6人(申込順)

◎弁護士事務所での相談

- ▶担当弁護士 芝垣 美男弁護士
 - ▶定員 6人(申込順)
- ※相談日時は、市民サービスグループにお問い合わせください。

くらしの無料相談

相続や遺言、各種契約などで官公署に提出する書類について、北海道行政書士会室蘭支部の行政書士が、無料で相談をお受けします。

- ▶日時 2月10日(土)、3月10日(土) 9時30分～12時
 - ▶場所 鉄南ふれあいセンター
 - ▶定員 各10人(申込順)
- ※直接会場にお越しただいても相談できますが、できるだけ事前にお申し込みください。
- ▶申し込み 2月分は2月9日(金)、3月分は3月9日(金)までに電話でお申し込みください



◎申し込み・問い合わせ

市民サービスグループ (☎011855)

- ▼日時 2月17日(土) 13時～15時
- ▼場所 市民会館大会議室
- ▼対象 市内に居住する方

第4回ビデオフォーラムを
開催します
『のぼりべつ男女平等
参画懇話会主催』

- ▼参加料 200円(昼食代を含む)
- ※当日、持参してください。
- ▼申し込み 2月10日(土)までに電話で小林さん(☎011222)または山下さん(☎011776)

第47回登別市内 婦人大会を開催します

登別市婦人団体連絡協議会主催

- ▼日時 2月23日(金) 10時～12時
- ▼場所 市民会館中ホール

▼内容 三市合同女性国内派遣研修発表、登別市の現状(講演)、演芸発表

- ▼広告の寸法 1枠当たり縦4・7センチ、横8・3センチ
- ▼広告料金 1万8千900円(税込)
- ▼問い合わせ 情報推進G (☎06586)

広報のぼりべつに掲載する
有料広告を募集しています

- ▼テーマ ジェンダーとDV(ドメスティックバイオレンス)の現状を学ぶ
- ▼ビデオ放映 ドメスティックバイオレンスは犯罪です
- ▼講演 新しい場所を与えられて 大嶋栄子さん(NPO法人リカバリー『それいゆ共同作業所・リカバリーハウスそれいゆ』代表)
- ▼定員 50人(申込順)
- ▼参加料 500円(資料代)
- ▼申し込み 2月15日(木)までに電話で鎌田さん(☎02191)

日本工学院北海道専門学校便り 問い合わせ (☎0888)

総合テクノロジー科の2年生は、グループごとにテーマを決めて卒業研究の『ものづくり』に取り組んでいます。

写真の作品は、昨年12月に札幌市IT振興普及推進協議会の主催で開催されたコンテスト(ロボットを超音波センサーで高度を測定しながらルールに従い浮遊させる競技)に参加し、優勝した空中浮遊ロボットです。

このロボットは、建築学科の卒業研究の作品とともに、2月23日(金)・24日(土)に東京都大田区の産業プラザP i oで、経済産業省や東京都の後援を受けて開催する『日本工学院ものづくりフェスタ2007』の卒業制作展(蒲田校、八王子校、北海道校合同)に出品します。



なお、23日には日本を代表する建築家の安藤忠雄さんの講演が予定されており、その様子が本校にインターネットで中継されます。

体験入学のご案内

今月の体験入学は、2月3日(土)・17日(土)です。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

▶問い合わせ 入学広報室 (☎0120-666-965)

平成19年度

(財)登別市文化・スポーツ振興財団職員を募集します

勤務地	募集人数	年齢	職種	職務内容	勤務日・時間など	賃金	雇用期間
市民プール	2人	18歳～30歳	トレーナー	トレーニング用機器の指導	交代制勤務（1日7時間45分勤務・45分間休憩） ※週5・6日勤務	時給690円	4月1日～平成20年3月31日 （次年度以降は勤務成績により再雇用あり）
市民会館	1人	18歳～50歳	業務補助員	受付事務	交代制勤務（1日8時間勤務・45分間休憩） ※週3・4日勤務（9時～17時）		
	2人	18歳～62歳		一般事務、電気・機械・ボイラー・危険物・音響照明 ※危険物乙4種有資格者	交代制勤務（1日7時間勤務・45分間休憩） ※週6日勤務（8時30分～15時30分、15時～22時）		

※年齢の基準日は、平成19年4月1日現在です。

▶試験方法 書類審査後、面接試験（日時は、後日連絡します）

▶申込方法 文化・スポーツ振興財団に備え付けの申込用紙（写真貼付のこと）により、2月16日（金）（土・日曜日、祝日を除く）までにお申し込みください

申し込み・問い合わせ 文化・スポーツ振興財団（市民会館2階・☎881116）

登別市臨時職員を募集します

職種	募集人数	勤務地	業務内容	賃金	勤務時間	休日など	年齢	資格
事務補助	1人	市役所本庁舎	一般事務	日額5,600円	9時～17時30分	土・日曜日、祝日など	20歳～55歳	パソコン操作（ワード・エクセル）可能な方
	1人	（仮称）登別温泉文化交流施設	一般事務（受付・展示品説明など）			月曜日、祝日の翌日など		
保育士	2人	市内保育所	保育業務	日給6,400円 または 時給830円	（月～金曜日） 7時15分～17時30分の時間内で1日7時間45分の勤務 （土曜日） 7時15分～12時30分の時間内で1日3時間の勤務 （休日保育） 7時45分～18時15分の時間内で1日7時間45分の勤務	日曜日、祝日など ※年に3回程度、休日の勤務あり	20歳～50歳	保育士資格
	1人			時給830円	（月～金曜日） 15時15分～19時15分 （土曜日） 11時30分～19時15分	指定日勤務	20歳～50歳	
司書	1人	市立図書館	司書業務	日給6,200円	9時45分～19時45分の時間内で1日7時間45分の勤務	月曜日、日曜日または火曜日	20歳～55歳	司書資格
公務補	1人	（仮称）登別温泉文化交流施設	管理業務	時給730円	9時～15時45分	月曜日、祝日の翌日など	20歳～50歳	普通運転免許を有し、簡易工作が可能なる方

▶任用期間 4月1日～9月30日（6カ月間）

▶申込方法 2月1日（木）から21日（木）（土・日曜日、祝日を除く）までに事前に電話で申し込みを行い、市販の履歴書（写真貼付）に必要事項を記入の上、指定された日時に本人が人事・行政管理グループ（市役所3階）に持参してください。必要資格の指定があるものについては、資格を確認できるもの（資格証の写しなど）を持参してください

▶選考 簡易な聞き取り調査と書類選考など

※年齢・資格の基準日は平成19年4月1日現在とし、性別は問いません。

※募集内容は、計画案に基づくものであり、変更が生じる場合があります。

申し込み・問い合わせ 人事・行政管理グループ（☎851132）

登別市嘱託員を募集します

- ▶任用期間** 4月1日～平成20年3月31日
▶試験月日(予定) 2月17日(土)・18日(日)(詳しい日時は、後日ご連絡します)
▶試験場所 市役所本庁舎(詳しい場所は、後日ご連絡します)
▶試験方法 面接試験
▶申込方法 人事・行政管理グループまたは各支所に備え付けの申込書に必要事項を記入の上、2月8日(木)(土・日曜日を除く)までに人事・行政管理グループに持参してください

募集職種	募集人数	勤務地	業務内容	勤務条件			応募要件	
				勤務時間	休日など	給料月額	資格など	年齢
児童厚生員兼放課後児童指導員(子育てグループ)	2人	①登別児童館 ②登別温泉公民館児童室	遊具や図書などを通して、児童に健全な遊びを指導する業務	週29時間 (9時～18時の間で1日4時間30分～5時間勤務)	日曜日、祝日など	130,445円	母子指導員(保育士など)の資格または教諭免許を有する方	30歳～55歳
徴収員(国保・年金グループ)	2人	市役所本庁舎	国民健康保険税の徴収業務	①9時～16時(月・水曜日) ②11時～17時(火・木曜日) ③10時45分～17時30分(金曜日)	土・日曜日、祝日など	125,530円	普通運転免許を有し、2年以上運転経験のある方	35歳～63歳
夜警員(総務グループ)	1人	市役所本庁舎	市役所の宿日直業務	17時～9時(仮眠可能時間帯あり) 9時～17時(2週間に1回程度) 3日勤務の1日休み		125,530円		50歳～61歳
調理員(恵寿園)	1人	恵寿園(川上町)	入所者の給食の調理や食器などの洗浄業務	6時30分～17時40分の間で変則交代勤務	7日に1日の割合	125,530円	自家用車などで通勤可能(対人1億円・対物200万円以上の任意保険の加入が必要)で調理経験のある方	40歳～58歳
公務補(市民サービスグループ)	1人	葬斎場(富浦町)	葬斎場の維持管理業務	9時～17時	勤務表による	125,530円	自家用車などで通勤可能な方(対人1億円・対物200万円以上の任意保険の加入が必要)	50歳～61歳
調理員(子育てグループ)	2人	①米町保育所 ②幌別東保育所	給食の調理や食器などの洗浄業務	①8時45分～14時40分(月～金曜日)、9時～12時(土曜日) ②10時25分～15時40分(月～金曜日)、9時30分～12時30分(土曜日)	日曜日、祝日など	①124,841円 ②110,391円	調理師免許を有するか、調理経験のある方	40歳～58歳
司書(市立図書館)	1人	市立図書館	図書館司書の業務	10時～16時15分(火～土曜日)、13時30分～19時45分(隔週木曜日)、13時～16時(隔週日曜日)	月曜日、祝日など	130,445円	司書資格を有する方	40歳～58歳
浄水場管理人(水道グループ)	1人	登別温泉浄水場	浄水場の維持管理業務	①17時30分～8時30分または18時～9時(仮眠時間帯あり) ②9時～17時30分(5週で①が14日、②が2日が基本)	5週に19日が基本	125,530円	自家用車などで通勤可能な方(対人1億円・対物200万円以上の任意保険の加入が必要)	50歳～61歳
公務補(学校教育グループ)	1人	市内小・中学校	学校の維持管理業務	①7時30分～13時 ②10時30分～16時	土・日曜日、祝日など	119,042円	小破修繕ができる方	50歳～61歳

※給料月額は、平成19年2月1日現在のものです。給料月額の改正により変更が生じる場合があります。

※応募要件の基準日は平成19年4月1日現在です。また、すべての職種について、性別は問いません。

※任用期間は4月1日～平成20年3月31日の1年ですが、勤務成績が良好な場合は、さらに1年ごとの更新ができます。

ただし、採用された日から平成24年3月31日までの5年間か、職種別に設定されている上限年齢に達した日の属する年度末のどちらか早い日までを限度とします。

また、施設の廃止や業務の統廃合により過員を生じた場合は、更新しません。

※募集内容は、計画案に基づくものであり、変更が生じる場合があります。

申し込み・問い合わせ 人事・行政管理グループ (☎551132)

かると

毎週木曜日は19時まで住民票などの手続きができます



毎週木曜日（祝日を除く）、市役所本庁舎1番窓口は、19時までご利用できます。

▼取り扱う主な業務 戸籍、住民票（異動届を含む）、印鑑証明関係、出生・死亡届、外国人登録など

◎電話予約による証明書の交付
毎週金曜日（祝日を除く）の9時から17時までに次の証明書を電話で予約された方に、翌土曜日（9時～12時）に市役所宿直室で交付しています。

●住民票の写し（本人または同一世帯のもの）
●印鑑登録証明書（本人のもの）
●外国人登録原票記載事項証明書（本人のもの）

▼問い合わせ 市民サービスG
(☎85) 1855

ふおれすと鉱山からのお知らせ

指導者養成講座

『めざせ！木工名人への道』

素敵な木工品を作成しながら、木工道具の使い方を楽しく学びます。

- ▶日時 2月12日(月) 10時～12時30分
- ▶場所 ふおれすと鉱山
- ▶対象 18歳以上の方
- ▶講師 煙山泰子さん（KEM工房主宰、木育をすすめる会『木育ファミリー』代表）
- ▶定員 12人（申込順）
- ▶参加料 500円（材料費）

デカタビシンジャー

『里山をつくろう～木を育てるために』

冬の山仕事は、雪の上だからこそこできること。木を大きくするために、枝打ちを行います。里山の手入れをしたあとには、冬のお楽しみおやつがあるかも！

- ▶日時 2月17日(土) 10時～15時
- ▶場所 ふおれすと鉱山
- ▶定員 20人（申込順・親子参加可）
- ▶参加料 200円（お茶代、傷害保険料）
- ▶持ち物 野外で活動できる服装、防寒着、昼食、長靴、手袋など



森の子育てフォーラム

～NPO法人モモンガくらぶ主催～

森の中で乳幼児をはぐくむ活動を展開してきたふおれすと鉱山の『森の子育て術』の数々を一挙公開。

- ▶日時 2月11日(日) 10時～15時
- ▶場所 ふおれすと鉱山
- ▶定員 40人（申込順）
- ▶参加料 300円（6歳以下のお子さんは100円）
- ▶申し込み NPO法人モモンガくらぶ事務局（ふおれすと鉱山内）

歩くスキー

～NPO法人モモンガくらぶ主催～

- ▶日時 2月18日(日) 10時～12時
- ▶場所 ふおれすと鉱山
- ▶定員 15人（申込順）
- ※18歳未満は保護者同伴。
- ▶参加料 500円（18歳未満は200円）
- ▶申し込み NPO法人モモンガくらぶ事務局（ふおれすと鉱山内）

のぼりべつNPOネット結成記念講座 『NPOって何？』

～のぼりべつNPOネット主催～

NPOってなんのことが分かりますか？分かりそうでもよく分からないことを一緒に勉強しましょう。

- ▶日時 2月25日(日) 講演会…10時～12時、NPO勉強会…13時～15時
- ▶場所 ふおれすと鉱山
- ▶対象 NPOやまちづくりなどに関心のある方
- ▶定員 40人（申込順）
- ▶参加料 300円
- ▶申し込み NPO法人モモンガくらぶ事務局（ふおれすと鉱山内）

申し込み・問い合わせ ふおれすと鉱山 (☎85) 2569

ちょっと ひとこと

楽しかったこと、悲しかったこと、市への疑問や意見・要望などを情報推進グループへ電話やはがき、封書、ファクス、電子メールでお寄せください。なお、個人や団体への中傷、営利を目的としたお話はご遠慮ください。

情報推進グループ

☎(85)6586
FAX(85)1108
Eメール:pr@city.noboribetsu.hokkaido.jp

中央町6-11

雪の無い冬は 少し寂しい

新しい年を迎え、寒さは例年とさほど変わらないように思いますが、雪がほとんどありません。

昨年は、雪が多く何度も除雪をし、とても疲れた記憶があります。今年も天気予報を気にしながら、また除雪をしなければいけないと思っていました。

年末年始の休暇は、雪が少なかったため、除雪をすることなくゆつくりと過ごせましたし、積雪がないので、車の運転もすごく楽です。

しかし、子どもは雪遊びをしたくて、早く雪が積もらないかなと言っていますし、東京から登別温泉に泊まりに来た友人は、雪の無い露天風呂は少し寂しいと言っていました。また、新聞ではスキー場も雪が少なく、オープンが延びたところもあると報道されていました。

わたしは、雪はスキー場などにだけ降ればいいのと思っていただけで、雪が少ない今年はとも

ごしやすいと感じています。このまま、春を迎えることは無いと思いますが、雪の無い冬は少し寂しいので、大雪にならない程度に積もってほしいですね。

(新生町・主婦)

気を付けよう 冬の車の運転

今年は例年になく積雪がないため、車の運転の注意力が足りないのではないかと思います。

積雪がないので夏場と変わりのスピードで運転している車を多く見掛ける。積雪がなくても、朝夕の冷え込みは例年と変わりなく、路面で日の当たらない箇所は、日中でも凍結している。

たしかに、積雪がないのでわだちばでできていない。その点は、運転が楽だ。

でも、冬道に変わりはしない。雪道だとスピードを落とすが、雪が無いとスピードを出すのは危険だと思う。積雪が無いからと安心せず、車の運転には注意していただきたい。

(富士町・会社員)

ほん

今月の新着図書

市立図書館
☎(85)4324

徴税権力

おちあひ ひろみつ
落合 博実 著

警察・検察に勝るとも劣らぬ巨大な情報収集力を秘めた一大権力機構の核心に、敏腕スクープ記者が30年の取材成果をもとに肉薄。全国民の上に君臨する国税庁の全ぼうを、白日のもとにさらす。極秘資料も満載!

ことばし 言問橋

すぎやま たけお
杉山 隆男 著

よみがえる少女の面影、そして果たされなかった約束…。還暦を過ぎた足袋職人の胸の中で、半世紀のときを経て、ほろ苦い初恋の記憶。表題作ほか2編を収録した、心に染み入る極上の小説集。

このほかに新しく入った本

◇海峡のアリア	田月 仙 著
◇回り灯籠	吉村 昭 著
◇金正日「閻ドル帝国」の壊死	高世 仁 著
◇獄中記	佐藤 優 著
◇すべての愛について	浅田 次郎 著
◇北方民族歌の旅	谷本 一之 著
◇世界で一番売れている薬	山内喜美子 著
◇銀座の達人たち	早瀬 圭一 著

※図書館では、毎月購入している本の全リストを差し上げています。ご利用ください。

不用品ダイヤル市

お申し込み・お問い合わせは
登録消費者協会 (☎8307)

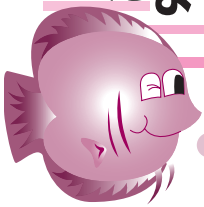
火～金曜日 10:00～16:00
※お申し込みは、市内に居住の方が対象です。

ゆずります (売ります)

●電子オルガン●ワープロ●パソコン用スキャナー●スキー板 (150㌔、160㌔、165㌔) ●スキー靴 (22.5㌔、24.5㌔、25.5㌔、26㌔) ●ホッケー用スケート (22.5㌔、23㌔) ●三輪車 (3～5歳用) ●スタッドレスタイヤ (175-70-R13ホイール付き) ●ピアノ●水槽 (45×90×45㌔・台付き、45×90×55㌔・台付き) ●ゴルフクラブ (左利き用アイアン9本) ●剣道着 (はかま・防具一式、小・中・高校生用) ●ダブルベッド●小学生用学習机●石油ストーブ (角型) ●木製ハイベッド●テレビ (14型) ●野球用グローブ (左利き用) ●ドラムセット●ミニコンボ●スピーカー●フィギュアスケート (23㌔、24㌔) ●自転車 (24㌔、26㌔) ●日本人形 (八重垣姫) ●ヨガマット●パソコン用プリンター

ゆずってください (買います)

●自転車用補助いす●電動ミシン●ノートパソコン●ワープロ●野球用グローブ (大人左利き用) ●スケート (19㌔) ●チャイルドシート●三本糸ロックミシン●三輪車 (大人用) ●C D・ラジオデッキ (音声多重) ●鋳物まきストーブ●英和辞典●二段ベッド●水槽 (60×90㌔)



市民との協働事業

毎年原則6月を目途に重要課題等について市民と意見交換をする場を設ける（市内3箇所）

議会基本条例の制定

改選後、早急に取り組み平成20年度までに制定する

経費節減に努めた事項

- ①平成19年度から行政視察を毎年実施から隔年実施とする
- ②海外視察は平成17年度から凍結
- ③政務調査費については平成18年度から1人2万円から1人1万円に減額
- ④議会だよりは市民に読まれる方法として市広報紙内に掲載
- ⑤費用弁償は18年度から日当の支給廃止

各委員会の取り組み

＜本会議提案の案件＞

- ①公聴会制度及び参考人制度を積極的に活用
- ②学識経験者等による調査制度を積極的に活用
- ③議員間自由議論の設置
- ④資料を求める場合、次を考慮する
ア、政策等の発生源
イ、検討した他の政策案
ウ、他の自治体の類似する政策との比較検討
エ、総合計画における根拠又は位置付け
オ、関係法令及び条例等
カ、政策等の実施にかかわる財源措置
キ、将来にわたる政策等のコスト計算

＜定例会以外での活動＞

- ①各常任委員会は登別市総合計画より問題・課題を整理し年間活動計画書を作成
- ②活動計画書に基づく調査・研究の実施
- ③公聴会制度・参考人制度・学識経験者の活用
- ④各種団体等との意見交換実施
- ⑤委員間での活発な議論の展開
- ⑥資料は、本会議提案の案件と同様とする

議員定数

3名減の21名

本会議放映

開かれた議会をより推進するため本会議の放映を検討する

定例会の開催回数

6月議会をなくし緊急を要する案件は臨時議会に対応する

登別市議会の「議会改革」内容が最終確認されました。

「議会改革」今後の「具体的な取り組み」確認される

「議会改革」内容説明会
地区連合町内会役員に対して実施

これら最終確認された「議会改革」の内容をより多くの市民に説明する第一歩として去る、平成十八年十一月二十二日、市役所議場において、議会運営委員会の主催により、連合町内会役員に対して説明会が開催されました。



この中では、最終確認された今後の「具体的な取り組み」について、工藤議長より説明があり、その後

- ◎定例会一回減による経費削減額
- ◎議会討議の場や充実が求められる中での定例会減の理由
- ◎本会議放映の規模について
- ◎議員定数の将来的なビジョン
- ◎行政視察回数減と今後のまちづくりへの影響について
- ◎改革の目的はどこにあるのかなどに対して質疑応答を交わし説明会を終了しました。

～議員研修会を開催しました！～

「登別市の人口推計」を基に

議員研修会開かれる

十月三十日、浦野秀一氏（元コミュニティ研究所代表）を講師に迎え、市民と行政職員の参加も得て議員研修会を開催しました。

十五年後の「登別市の人口推計」から、わが町の課題・暮らしのあり方等にふれ、これからの地域振興策として、「交流型観光地づくりと人づくり」への取組みが必要との具体的提言がありました。

また、議会のあるべき姿として、計画行政の視点から政策立案機能と市民との協働機能の重要性、二元代表制での議会のあり方など、多くの示唆に富む話しがありました。



一般質問

平成18年第4回定例市議会は、12月4日から15日まで行われ、一般質問は、12月5日から7日までの3日間、交通安全対策、いじめ、除雪、予算編成、まちづくりなど多岐にわたって9人の議員が質問しました。



木村 純一 議員

質 交通事故防止対策について
答 三ヶ月連続死亡事故が発生したことで、室蘭警察署、登別市交通安全協会と共に「登別市緊急交通安全対策会議」を開催し、登別市連合町内会、登別商工会議所など関係十三団体と、今後の対策について検討を行い、①広報による啓発活動②市内各事業所に対して交通安全緊急アピール文の送付③STOP！死亡事故・人と旗の波街頭啓発運動の実施を「交通安全緊急四大対策」として取りまとめました。今後、室蘭警察署や登別市交通安全協会と協力し、交通事故防止に取り組んでいく。

花井 泰子 議員

今回は、全国で問題になっている「いじめ」の取り組みについて質問しました。

学校は、児童生徒の発する心のサインを敏感に受け止め、いじめの背景や要因の分析、迅速的確な組織的な取り組みをしている。また、いじめは「どの学校でも起こり得る」と認識し、取り組みの再点検を行い、児童生徒の訴えが十分に届いているか、担任だけでなく、学校全体の把握ができていくかなどの検証を行う。「いじめは人間として絶対に許せない」という意識を児童生徒に徹底したいとの教育委員会の答弁でした。

西村 孝夫 議員

質 除雪について 本年度の除雪計画・方針、業者対応、市民周知のあり方について。

答 除雪出動の基準は概ね十五センチ以上としているが、気象状況、降雪強度、吹き溜まり状態により、総合的に判断して実施する。業者については、三十三業者に区間を決めて委託する。市民周知はわかりやすい方法を目指し、除雪基準などの内容を、より理解が深まる

山口 賢治 議員

ものを作成し、市のホームページに掲載するとともに、各町内会などを通じて知らせたい。

質 業者への待機保証の考えは。
答 今後研究していきたい。

平成十六年五月二十一日「裁判員の参加する刑事裁判に関する法律」が成立し、五年以内に裁判員制度が実施される事となりました。

この制度は、国民が裁判員として刑事裁判に参加し、被告人が有罪かどうか、有罪の場合どのような刑にするのかを裁判官と一緒に決める制度です。PTAや学校授業などでの取組を含め、事前説明会や模擬裁判などを積極的に行うべきであると考え、質問を致しましたが、総務部長は、国の制度ではあるが、市民周知の為に、ビデオの貸出しなど、広報活動に協力をするという答弁をしました。



降雪強度：

降雪強度とは、一時間あたりの積雪の深さを言います。短時間に激しい降雪がある場合に降雪強度が高いと表現します。

高橋 正美 議員

【問】二〇〇七年度予算編成に当たっては、極めて厳しい財政状況に対処するため、事務事業については相当の見直しが必要と思うが、どのような検討をしているのか。

【答】二〇〇五年度事業について、民間委託できるもの、あるいは公平性の観点から受益者負担を求めるべきものなど、様々な角度から評価した。その結果、四二二事業のうち四四事業の改善、二事業の休止、四事業の終了、七事業の廃止との方向を出した。今後、事業の必要性や効率的な事業の実施などについて検討し、二〇〇七年度の予算編成に反映していく。

山田 新一 議員

【問】一般職員も含めた職員の能力、実績に応じた給与制度を導入すべきと思うがどう考えているか。

【答】平成十三年十月から主幹以上の管理職約九十人を対象に人事評価制度を導入している。

平成十七年に人事院が勤務評価を適切に反映できる給与制度改革を導入すべきと勧告したことを受けて、全職員を対象として職員の勤務成績が反映される給与制度への改革を導入する方針で市職員労働組合と交渉を続けている。

鎌田 和子 議員

【問】協働のまちづくりについては「登別市まちづくり基本条例」に基づき市民自治推進委員会が第一歩を踏み出している。その役割は行政計画・条例・事務事業の具体的な見直しや課題・問題点を提起していくことと認識している。

【答】具体的な市民ニーズを読み解き提言していくには、より一層の情報提供と説明責任が求められるが見解を伺いたい。

【答】協働を推進する市民主権の形は、新しい取り組み、新たな発想が必要である。十分な論議のために、今まで以上に情報や説明をタイムリーに可能な限り提供する。

平田江美子 議員

【問】市道の除雪対策についての考えは。

【答】効果的な除雪をするため、市内の除雪範囲を委託業者ごとに区割りし、幹線道路や歩道の除雪についても区間を定めて実施していきたい。

除雪の妨げとなる路上駐車や除雪後の道路への雪出しの禁止など、広報や町内会の回覧などにより理解・協力を求めている。

今後、雪置き場としての空き地提供の協力を願うなど、出動基準の内容を知らせ、また他市町村の取り組みを参考に一層の工夫、研究をしていきたい。



中山 富雄 議員

【問】社会保障制度の改定が進行している状況下において、生活・福祉の市民総合相談窓口の必要性を強く感じているが、設置する考えはどうか。

【答】業務に熟知した担当グループの職員が相談を受け、必要に応じて関係機関等との連携を行う体制を取っており、専門員を配置した総合相談窓口の設置は考えていない。

水道料金の値上げについて！

今定例会に上程された「登別市水道事業条例の一部改正について」は水道料金を値上げするもので、付託を受けた観光・経済委員会は、資料要求のうえ十二月四日・十二日・十四日の三日間にわたり、質疑等を行ないました。

提案内容によると、水道事業は、平成十三年七月に改定した料金により運営してきたが、給水人口の減少や低迷する経済情勢の中で水需要の伸びは期待できず、運営が厳しい状況にあります。

今後、安定供給するためには、浄水場や配水管など設備の整備や更新に伴う財源確保が必要ことから、水道料金中、家事用十五・六一％、家事用以外十五・五三％を平成十九年七月から一部改正する案です。

委員会としては、料金改正は市民生活に重大な影響を与える案件であることから、さらに慎重に審議する必要があるとして、閉会中の継続審査としました。



会期：平成18年12月4日～12月15日

・登別市水道事業条例の一部改正について

会期：平成18年10月25日～10月27日

29

ご家族で参加を 2007 カルルス温泉 冬まつり



▲雪中みかん拾い

サンライバスキー場で雪と親しむゲームに参加しませんか。

寒さを吹き飛ばす多くのイベントを楽しんだ後、疲れた体をカルルスの名湯で癒やしてみてはいかがでしょうか。

▶月日 3月4日(日)

▶場所 カルルス温泉サンライバスキー場

▶プログラム

- 10時 雪中みかん拾い
- 10時30分 親子ボブスレー大会（先着50組、受け付け9時45分～）
- 11時 ストライクワン
- 12時30分 ホールインワン
- 13時30分 オロフレ雪原宝探し
- 14時 雪上もちまき

※都合により催し物・時間が変更になる場合があります。



▲ホールインワン

問い合わせ

登別観光協会（☎843311）



白老町

冬の風物詩 『ポロト湖のワカサギ釣り』

氷の穴開け道具を無料で貸し出ししているほか、釣りざおやえさなどは売店で販売しています。暖かい服装で、お気軽にお越しください。

▶期間 3月15日(木)まで（氷の状態により変更する場合があります）

▶営業時間 早朝から日没まで

▶料金 500円（小学生以下200円）

※通年券も販売しています。

▶特典 白老町内の温泉日帰り入浴割引券をプレゼント

▶問い合わせ 白老観光協会

（☎0144⑧2216）

室蘭市

白銀の世界が広がる だんパラスキー場で遊ぼう

初心者から上級者まで、安心して楽しめるスキー場。胆振初として昨年登場した人気のジャンプ台もあります。

▶時間 9時～21時

▶リフト料金 回数券（11回券）大人1,600円・小学生以下1,400円、4時間券大人2,000円・小学生以下1,600円、ナイター券（16時～21時）1,500円

※お得なバック券のほか、スキーやスノーボードのレンタル、スノーボードのレッスンも行っています。

▶問い合わせ だんパラスキー場

（☎④35600）

伊達市

おじさん・おばさんバンド 『どさこん』にお越しください

お父さん、お母さん世代のバンドの祭典です。

▶日時 2月18日(日) 開場12時30分、開演13時

▶場所 だて歴史の杜カルチャーセンター

▶入場料 無料（入場整理券が必要になります）

▶入場整理券配布所 エルム楽器、ぎんやレコード店ほか

▶問い合わせ 伊達メセナ協会（だて歴史の杜カルチャーセンター内☎0142②1515）

